

いわき石川線 大規模地すべり災害復旧工事 最新情報

1. 工事はどこまで進んだのですか？

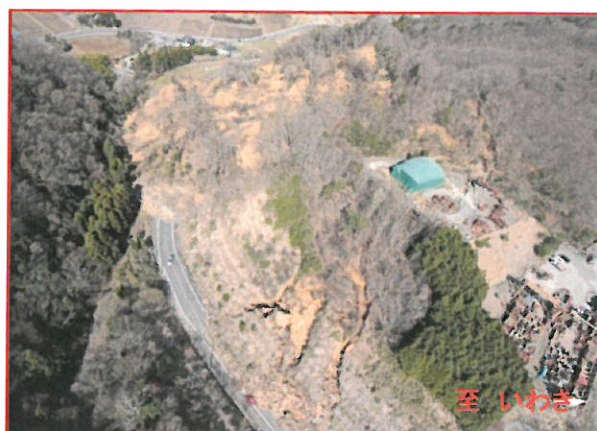
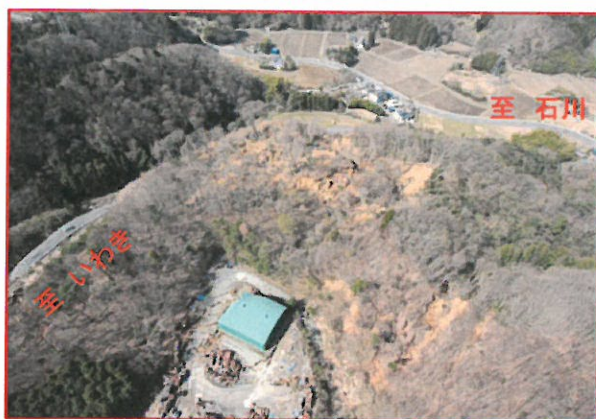
■上釜戸地内

現在、崩落した斜面の土砂除去を高い場所から行っており、6月末現在で約4万m³（ダンプトラック約8,000台）の土砂を小名浜港へ運搬しました。

被災直後の状況（H23年4月）



現在の状況（H24年6月末）



■才鉢地内

現在、土砂除去と斜面補強工事を行っています。
除去した土砂は古殿町さんからの依頼を受け、旧大原小学校跡地へ運び校庭のくぼんだところの盛土に利活用しています。

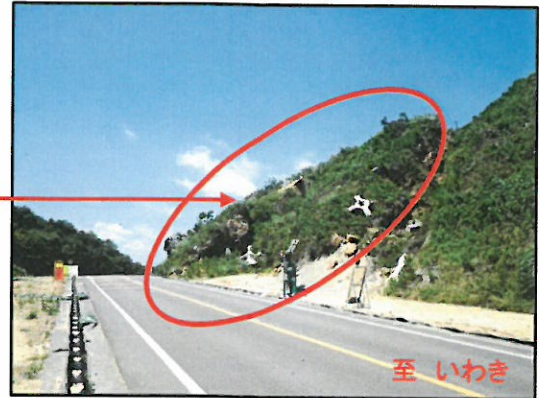
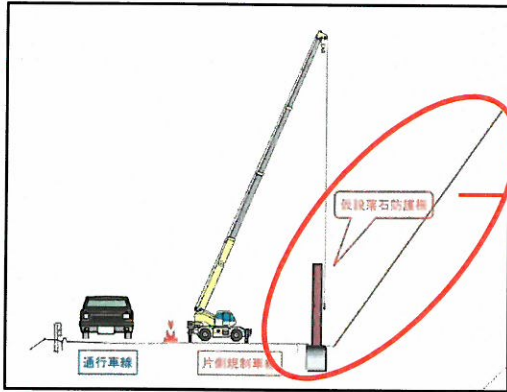


2. 今後どのような工事を行うのですか？

■上釜戸地内

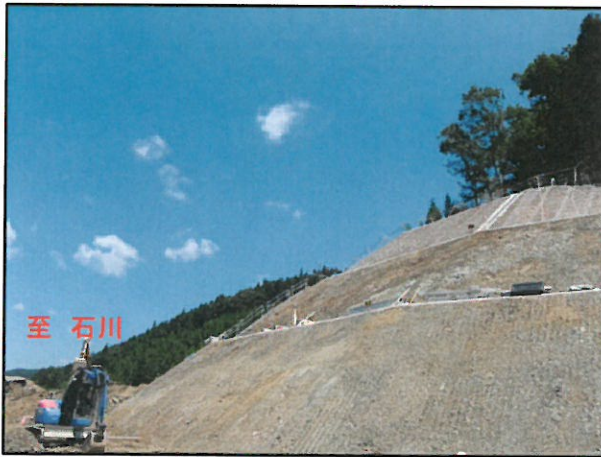
今後も崩落した斜面の土砂除去を継続して行います。

今までは道路（仮道工）から離れた場所を掘削していましたが、7月からは道路に近い箇所を掘削するため「仮設落石防護柵」の設置工事を行い、道路利用者の安全確保に努めます。なお、「仮設落石防護柵」の設置は道路上に機械を設置しての工事になるため、片側交互通行にご協力願います。



■才鉢地内

今後も土砂除去と斜面補強工事を行います。



3. 「出前講座」や「現場見学会」を実施しているのですか？

小・中学生を対象として出前講座を予定しています。

【講座内容：いわき石川線の大規模地すべり災害について】

現場見学会については、現在、上釜戸工区・才鉢工区ともに斜面の土砂除去を工事中であるため、見学者の安全を確保する観点から実施しておりませんが、今後検討していきますので詳細については【事務担当】へご確認をお願いします。

【事務担当】

福島県いわき建設事務所 復旧・復興課（渡邊主任主査） 電話：0246(35)6075